

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年7月30日
【事業年度】	第41期（自平成24年4月1日至平成25年3月31日）
【会社名】	株式会社ユニカフェ
【英訳名】	UNICAFE INC.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 岩田 斉
【本店の所在の場所】	東京都港区西新橋二丁目11番9号 （同所は登記上の本店所在地であり、実際の業務は「最寄りの連絡場所」で行っております。）
【電話番号】	（03）5400 - 5444（代表）
【事務連絡者氏名】	執行役員管理本部長 長縄 明彦
【最寄りの連絡場所】	東京都港区新橋六丁目1番11号
【電話番号】	（03）5400 - 5444（代表）
【事務連絡者氏名】	執行役員管理本部長 長縄 明彦
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成25年6月25日に提出した第41期（自平成24年4月1日至平成25年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第4 提出会社の状況

6 コーポレート・ガバナンスの状況

(1) コーポレート・ガバナンスの状況

2. 企業統治の体制

企業統治の体制の概要及び当該体制を採用する理由

4. 社外取締役及び社外監査役の状況

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第4【提出会社の状況】

6【コーポレート・ガバナンスの状況等】

(1)【コーポレート・ガバナンスの状況】

2. 企業統治の体制

企業統治の体制の概要及び当該体制を採用する理由

(訂正前)

(省略)

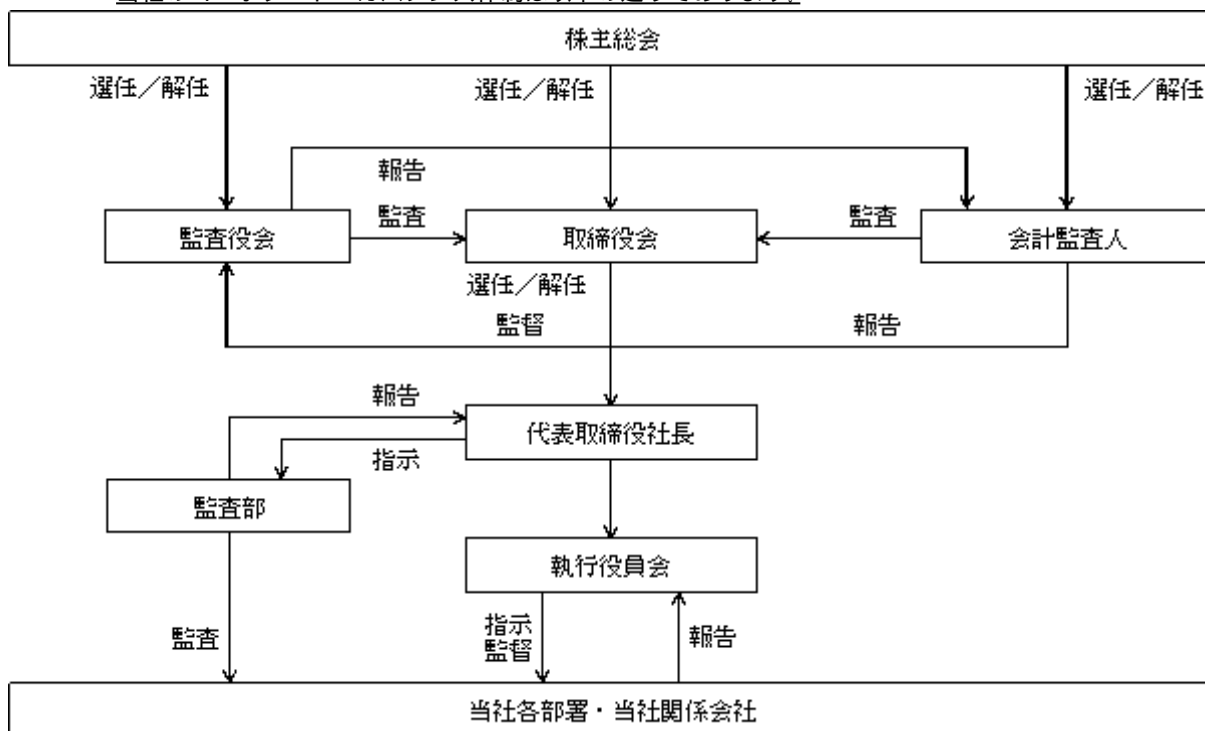
また当社は、急激かつ急速に変化する事業環境に対応できる経営体制の確立を目的として、平成13年10月より執行役員制度を導入しております。当社の執行役員制度は、担当業務に専念できる体制を構築するとともに、スピーディな意思決定と自己責任経営の徹底を目的としており経営管理組織の強化を目的としたものであります。取締役と執行役員が出席する幹部会議を適宜開催し機動的な意思決定のできる体制としております。

(訂正後)

(省略)

また当社は、急激かつ急速に変化する事業環境に対応できる経営体制の確立を目的として、平成13年10月より執行役員制度を導入しております。当社の執行役員制度は、担当業務に専念できる体制を構築するとともに、スピーディな意思決定と自己責任経営の徹底を目的としており経営管理組織の強化を目的としたものであります。取締役と執行役員が出席する幹部会議を適宜開催し機動的な意思決定のできる体制としております。

当社のコーポレート・ガバナンス体制は以下の通りであります。



4. 社外取締役及び社外監査役の状況

(訂正前)

当社は社外取締役を選任していません。

社外監査役2名は、業務執行を行う当社経営陣から独立した客観的な立場であり、独立した立場からの監督という役割及び機能は十分に確保されていると判断したため選任しております。

社外監査役的林秀春氏と当社との間に人的関係、資本的关系または取引関係その他利害関係はありません。

社外監査役の丸投伸明氏は、当社の親会社であるユーシーシーホールディングス株式会社の監査役、ユーシーシーホールディングス株式会社の子会社であるユーシーシー上島珈琲株式会社、ユーシーシーフーズ株式会社、ユーシーシーフードサービスシステムズ株式会社、ユーシーシーキャピタル株式会社の監査役を兼務しております。

当社は、ユーシーシーホールディングス株式会社との間に、賃貸借等に関する取引関係、ユーシーシー上島珈琲株式会社との間には、製品販売及び生豆販売等に関する取引関係、ユーシーシーキャピタル株式会社との間には、資金の借入等の取引関係があります。

当社は、社外取締役及び社外監査役を選任するための独立性に関する基準は定めておりませんが、当社経営陣から独立した客観的な立場による監督という役割が十分に確保でき、一般株主と利益相反が生じる恐れがないことを基本的な考え方として選任しております。

(訂正後)

当社は、過去に社外取締役を選任しており、平成25年3月期までの4期3年にわたり「事業再生計画」のもとで当社役員が一丸となって、当社再生に邁進しておりました。その一方で社外取締役の指導のもと内部統制制度の確立と実践を重ね、その結果、業務実行プロセスの適法性を十分に備えることができ、一般株主の利益にも適切に配慮した意思決定を行える企業体質を構築することができたことから、現在では社外取締役を選任していません。また、当社は、経営陣から独立した立場にある社外監査役2名を選任し、取締役の職務執行についての適法性、妥当性の観点から監査を行っており、業務、執行に対する監査役の監督機能を十分に果たせる仕組みを構築しております。さらに、社外監査役1名を東京証券取引所が求める独立役員に指名し、監査役会と監査部との連携を通じて、コーポレート・ガバナンスの更なる充実を図っております。以上のことから、社外取締役を選任していませんが、現状の体制においても十分な経営の監視体制が整っていると考えております。

社外監査役2名は、業務執行を行う当社経営陣から独立した客観的な立場であり、独立した立場からの監督という役割及び機能は十分に確保されていると判断したため選任しております。

社外監査役的林秀春氏と当社との間に人的関係、資本的关系または取引関係その他利害関係はありません。

社外監査役の丸投伸明氏は、当社の親会社であるユーシーシーホールディングス株式会社の監査役、ユーシーシーホールディングス株式会社の子会社であるユーシーシー上島珈琲株式会社、ユーシーシーフーズ株式会社、ユーシーシーフードサービスシステムズ株式会社、ユーシーシーキャピタル株式会社の監査役を兼務しております。

当社は、ユーシーシーホールディングス株式会社との間に、賃貸借等に関する取引関係、ユーシーシー上島珈琲株式会社との間には、製品販売及び生豆販売等に関する取引関係、ユーシーシーキャピタル株式会社との間には、資金の借入等の取引関係があります。

当社は、社外取締役及び社外監査役を選任するための独立性に関する基準は定めておりませんが、当社経営陣から独立した客観的な立場による監督という役割が十分に確保でき、一般株主と利益相反が生じる恐れがないことを基本的な考え方として選任しております。